



# へきなんの図書館がすすめる 夏休みの本 (幼児向き)



としょかん ほんかん ぶんかん ほん としよかん  
図書館(本館・分館)にすすめの本のコーナーがあります。ぜひ、図書館にきてね!



としょかん りようしゃ  
図書館の利用者カード  
をもっていますか?  
0歳からカードをつくる  
ことができます。

カードを作りたい人は、自分の住所が確認できるもの(医療費受給者証、水族館パスポート、マイナンバーカードなど)をもって図書館にきてください。  
本10冊、AV資料(紙芝居、おもちゃ、DVD、CDなど)5点、雑誌5冊までを15日間、借りることができます。  
カードは無料で作れます。(カードを再発行する時は100円かかります)



## 『ぼくのペンギンはどこ?』

サム・アッシャー／作・絵 徳間書店 (Eア・ボ)

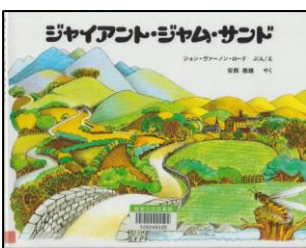
あさ、目がさめると、ペンギンのぬいぐるみがなくなっていた。うちじゅうさがしたけれど、やっぱりみあたらない。ぼくはおじいちゃんといっしょに、まださがしていないところをさがすことにした。ぼくのペンギン、見つかるかな?



## 『ジャイアント・ジャム・サンド』

ジョン・ヴァーノン・ロード／ぶん・え アリス館 (Eロ・ジ)

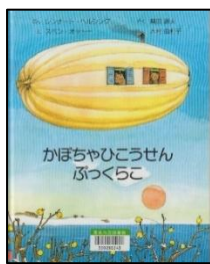
あつひ夏のある日、400万匹のハチがチクチク村にどんできました。ハチをやっつけるために村の人たちはどうしたらいいか話しあって、ハチがすきなイチゴジャムで巨大なジャム・サンドをつくることにしました。さあ、ハチをやっつけることができるでしょうか。



## 『かぼちゃひこうせんぷくらこ』

レンナート・ヘルシング／ぶん スベン・オッター／え アリス館・童話館出版 (Eオ・カ)

おおくまんとこぐまくんが、ある日小さなたねをみつけました。たねを庭にまくと、めを出し、やがて大きなかぼちゃになりました。2ひきは大きなかぼちゃにおひっこし。ひこうせんになったかぼちゃにのって、ふたりはのんびりたびにでます。



## 『ピッツアぼうや』

ウィリアム・スタイグ／作 セーラー出版 (Eス・ピ)

雨がふって外にいけないピートは、たいくつでござけん々なめ。そこでお父さんは、ピートでピッツアをつくることを思いつきます。さっそくお父さんはピートをテーブルにのせて、生地のようにこねて、トッピングをしてオープンにみたてたソファでやいて…。



## 『とあつさのせい?』

スズキ コージ／作 福音館書店 (Eス・ア)

とってもあつひ日。ウマのはいどうさんは、えきのベンチにぼうしをわすれてしまいました。そのぼうしをひろった、キツネのとおりうちくんは、もっていたカゴをトイレにわすれてしまひます。今度はブタの三吉が、そのカゴをひろって…。あつさのせい?



## 『こぶたたんぽぽ ぽけっととんぼ』

馬場 のぼる／作 こぐま社

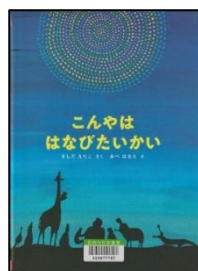
(Eバ・コ) ことばあそびの絵本。  
こえだきよ声に出して読んでみてください。



## 『こんやははなびたいかい』

きしだ えりこ／さく あべ はるえ／え 福音館書店 (Eア・コ)

今日は、川おこうのはなびたいかいです。はなびのおと音におどろいて、あなのおくにかくれてしまふあなぐま。はなびを見ないで、ばんごはんをたべているカピバラ。はなびとはりあうクジャク。どうぶつたちはどんなはなびたいかいをすごしているのかな?



## 『シロツメクサはともだち』

鈴木 純／著 ブロンズ新社 (Eス・シ)

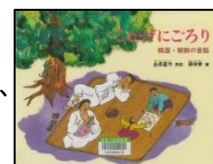
みち道でさいているのをよくみかける白い花、シロツメクサ。シロツメクサのひみつやふしぎをしょうかいする写真絵本です。



## 『こかげにごろり 韓国・朝鮮の昔話』

金森 襄作／再話 鄭 香／画 福音館書店 (Eコ)

ある山里の村で、ひやくしょうが広場のこかげで休もうとすると、よくばりな地主が「こかげを買いとってから入れ」といいました。しかたなくひやくしょうたちは、みんなでこかげを買いとりました。それからふたつきほどたった秋の祭りの日の夕方、ひやくしょうたちはこかげにはいると…。



## 『うみべのハリー』

ジーン・ジオン／ぶん マーガレット・ブロイ・グレアム／え 福音館書店 (Eグ・ウ)

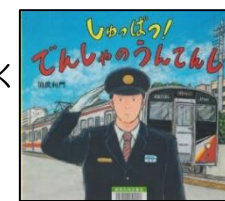
うみ海でまいごになった犬のハリー。つかれてすわっていると波にまきこまれて海のなかへ。海藻がまきついたハリーは、おばけとまちがわれておおさわぎに。ハリーはぶじにうちの人とあえるかな?



## 『しゅっぱつ!でんしゃのうんてんし』

羽尻 利門／作・絵 金の星社 (Eハ・シ)

ぼくは電車のうんてんし。せいふくをきて、忘れものはないか、時計は正確か、電車は正常か確認して、よし、出発進行! おきゃくさんを時間どおりに、安全にもくてきちまてつれていくのがぼくの仕事だ。



## 『まのいいりようし 日本の昔話』

瀬田 貞二／再話 赤羽 末吉／画 福音館書店 (Eマ)

りょうしがむすこの七つのいわいのためにりょうに出ようとしたら、銃をぶつけてまがってしまいました。ところがそのまがった銃でうった弾が、12羽のかもに命中! そのあと大きなコイなどたくさんえものを手に入れて…。



## 『にじ』 武田 康男／監修・写真

小杉 みのり／構成・文 岩崎書店 (Eタ・ニ)

あめあ雨上がりに空にあらわれるにじを、み見たことがありますか? にじはなぜできるのでしょうか?



絵が主役の「絵本」から、字の多い「物語」の世界への橋渡しに…。

## 「幼年童話の読み聞かせ」を楽しんでみませんか。

## 『チム・ラビットのぼうけん』

アリソン・アトリー／作 童心社 (933 ア・チ)

むらぐさかりば いえ す げん き 村の草刈場の家に住む元気なこうさぎの男の子チム。チムと、動物たちの楽しいお話が9つ入っています。



## 『いはいやえん』

中川 李枝子／さく 福音館書店 (913 ナ・イ)

しげるは4才の保育園児。なんでもいやだと駄々をこねて「いはいやえん」に連れてこられる話や、つみきで作った船でくじらとりに行く話など、保育園でのお話が描かれています。

